



ELDERS NETWORK

# 年長者の里

2019 FEB

vol.55

発行者

芳賀 茂典

住所

北九州市八幡東区大森3丁目2-1  
TEL (093) 652-3939  
FAX (093) 652-3999

## 第24回 ボランティア感謝の集い

1月28日(月)八幡東区の「アクティブリゾーツ福岡八幡」において第24回「ボランティア感謝の集い」を開催しました。



年長者の里には、毎年延べ約3800名のボランティアの皆さまがご越しくださっています。感謝の集いは、そのボランティアの皆さまをお招きして、感謝の気持ちをお伝えするために毎年開催しているもので、24回目を迎える今年も、ご来賓の方々も延べ約300名様をお迎えし開催しました。

毎回、会場で大勢のボランティアの皆さまにお目にかかること、支えていただいていることを実感し心が引き締まる思いです。初めに、芳賀理事長より、永年にわたり高齢者の皆様を演劇、楽器演奏、合唱、朗読、体操指導などで楽しませていただいているボランティアの皆さまの志に対する敬意と感謝の言葉をお伝えした後、特定社会福祉法人となつて、ますます重い責務を果たすことになった年長者の里の近況報告を直接お伝えしました。

お忙しい中、たくさんのご来賓にもご出席いただきました。八幡東区

役所保健福祉担当部長 岩田由香里様、北九州市社会福祉協議会会長 柏木修様、NHK北九州放送局長 大木潤様、北九州ボランティア顕彰委員会委員長 原田美紀様の4名様にご来賓を代表して「はげましの言葉」を頂戴しました。皆様それぞれのご経験を踏まえ、豊かな表現力で、ボランティア活動の尊さ、ボランティアに携わる方々への深い敬意の気持ちをお話くださったこと、この場を借りてあらためてお礼申し上げます。

NHK北九州放送局長 大木潤様  
人生100年時代ボランティアとしていきいきと活躍される皆様にご敬意を表します

永年ボランティアに取り組んでこられた刀根壽子様、他ボランティア5団体には、感謝状と金一封をお贈りしました。(対象団体は右下表参照) おひとりずつのご挨拶では、体調が万全ではない中でもボランティアを継続できたことへの感謝や初めてご利用者の前に立った時に緊張で手が震えた思い出などをお話させていただきました。

芳賀理事長より感謝状と金一封を贈呈



第二部は、お食事をしながらの懇親会とお楽しみの福引大会です。毎日新聞社取締役西部本社代表 岩松城様のご挨拶、読売新聞北九州総本部長 川渡康裕様の乾杯のご発声によりスタート。中華を中心としたお料理、お楽しみいただけただろうか。福引大会には、ご来賓の皆さまも、くじの引き手として、ステージへ。商品は、幻の焼酎や、百貨店商品券、温泉付きホテルお食事券など全部で60本! 当たり番号が読み上げられるたびに、あちこちのテーブルから歓声や拍手が湧き上がり、会場は熱気に包まれました。



中締めのご挨拶を西日本新聞北九州本社代表 青木忠興様にいただき、その後、年長者の里理事長 若永一彦がら、ボランティアの皆様、ご多用なかご参集いただいた来賓の皆様方

への謝辞を述べ、今回のボランティア感謝の集いも、滞りなく終了することができました。

エネルギッシュなボランティアの皆さまのお力を借りて、さらに皆様のお役に立てる年長者の里を目指してまいります。寒い中、ボランティア感謝の集いにお越しくださいました皆様、ありがとうございました。

(事務長 田中祥司)



新聞に掲載  
1/29付 読売新聞  
1/30付 毎日新聞

### 感謝状贈呈

個人名	
健康体操教室	刀根 壽子 様
団体の部	
アロハ・アイナ	吉松 五十鈴 代表
琴城流大正琴の花会	中野田 恵美子 代表
津軽 三扶会	飯野 光治 代表
パレスギターラ	武村 茂成 代表
ボランティアコスモス会	城先 クニ子 代表

## ワークライフバランス

目標は男性職員 育児休業取得率30%

ワーク・ライフ・バランスとは仕事と生活との調和を図ることです。充実したプライベートで得たものを仕事で発揮することで、短時間でも効率よく成果を上げることができ、ここでは年長者の里の具体的な取り組みについてご紹介いたします。

年長者の里は女性の働きやすい職場を目指しています。女性の産休、育児休業取得率も100%です。男性の育児休業等も増えています。

福岡県子育て応援宣言企業に登録しています。育児休業制度や育児の為に所定労働時間の短縮措置等を積極的に活用しています。

育児休業が取得しやすい職場づくりの為に、法人内全体への育児休業制度周知、取得の促進に努めています。女性職員の「育児休業取得率100%」

を目指し柔軟な働き方の制度充実を図っています。

また、男性職員の「育児休業」30%取得も目指しています。出産や育児の為に退職した職員より再雇用の申し入れがあれば優先的に採用もします。授業参観等、学校行事参加の為に休暇も積極的に推奨しています。

子供の成長に合わせた部署異動の希望にも柔軟に対応しています。

女性大活躍推進自主宣言 企業にも参加しています。2018年5月現在、女性管理職の比率は50%を占めていますが3年後には70% (女性従業員比率70%) を目標としています。

総務部長 小澤 正嗣



H23.4入社 現在 育児休業中  
車で60分の職場から5分で通える近くの職場へ異動できることになり、復業への不安が減りました。

パレス三軒野→パレス六生 管理栄養士 上田 千文



H23.7入社 男性初の育児休業  
休業を申し出るときは勇気がいりましたが、周囲も好意的に受け入れてくれ、復業もスムーズでした。

大塚 介護職員 柳田 優



H25.3入社 介護休業後短時間勤務への替  
家族のサポートのため退職も考えましたが、新しいライフスタイルに合わせた働き方に切り替えることができました。

本部 事務職員 若松 友美



H20.4入社 短時間勤務制度利用  
9時から16時の短時間勤務です。職場にいる時間が短く、無駄な時間がないように心がけています。

正務 支援相談員 中野 祥子



H16.4入社 英語で3人の子育て支援中  
学校行事や子供の病気など休みが必要時に、「お互いさま」でカバーし合える体制に助けられています。

大塚園サービスセンター 管理者 下川 晴美

## 入社祝い金 最高30万円!

~福祉業界に挑戦する若者応援プロジェクト~

年長者の里では、若手スタッフ支援の一環として、30歳未満で入社する職員に入社祝い金を贈っています。金額は最高30万円! 何に使いますか? 引っ越し費用? 通勤用の車購入? 入社のお祝いに自分へのプレゼントを買ってもいいかもしれません。新卒はもちろん、中途入社の方30歳未満の若者も対象です。既に採用となり、入社祝い金を手にしたスタッフが続々と誕生しています。求人情報や入社祝い金の詳細など、お問い合わせお待ちしております。



お祝い金を使って引っ越しを計画中です。希望の仕事と引っ越し、ふたつが同時に手に入ってラッキーでした(^^)

パレス六生 管理栄養士 田中 茜